



# 東青の環境公共だより

「地域づくりの新しいかたち」環境公共

東青版第2号 平成25年1月15日  
発行／東青地域環境公共調整会議事務局  
〒030-0801 青森市新町二丁目4番30号  
東青地域県民局地域農林水産部農村計画課  
TEL 017-734-9992 FAX 017-734-8312

## 1 東青管内の取組状況

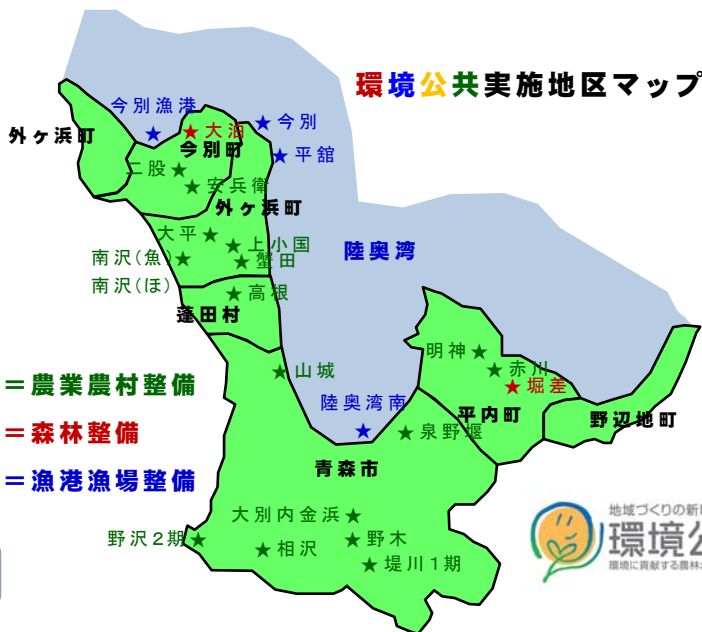
東青地域県民局地域農林水産部では、農業・林業・水産業の3分野で連携しながら、「環境公共」の取組を進めています。

これまで部内の公共事業23地区で様々な取組を行っています。

各地区の詳しい取組内容は、ホームページに掲載しています。

→ <http://www.applenet.jp/home/>

08000200/SEIBI/kankyokokyoindex.html



## 2 平成24年度の特徴的な取組

### (1) 「蟹田水の旅」

県では平成24年7月24日、地域の子供たちを対象に「きれいな水が育む安全・安心な農作物を求めて」と題した「蟹田水の旅」(外ヶ浜町)を開催しました。

この「蟹田水の旅」では、上小国地区環境公共推進協議会の協力を得ながら、子供たちが山林からため池、田んぼまでの水の流れをたどりながら、地域の水田や農業水利施設の見学、生き物調査などを行いました。また、農業普及振興室の食育事業とタイアップし、地域で生産された米粉を使用した米粉パンやうどんなどの試食会も行いました。「水の旅」の様子は、後日RABニュースレーダーの特集で放映され、本取組が広く発信されました。



ため池での学習の様子。RABのカメラマンも一緒に学習？



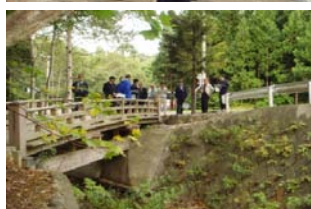
ビオトープ池での生き物調査の様子。子供たちは網すくいに夢中



米粉パンの試食。手前にはシチューも。みんな、「おいし〜い！」

### (2) 東青地域「環境公共」現地研修会

平成24年10月10日、「環境公共」の更なる推進に向けた現地研修会を開催しました。この研修会では、環境公共コンシェルジュや環境公共プロフェッショナル、市町村担当者らが一堂に会し、各地区の環境公共の取組状況を視察したのち、課題解決に向けた意見交換を行いました。研修会の様子は、当日ATVニュースで放映されました。



## ◆ 取組地区の紹介

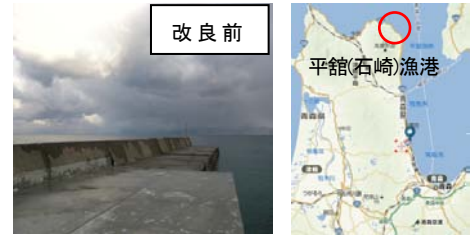
### “豊かできれいな青い海を守る”環境公共

#### 東青地区(平館漁港)漁港施設機能強化事業(外ヶ浜町平館)

平館(石崎)漁港は防波堤の高さが低く荒天時には防波堤を超えてきた波で港内が荒れ、漁船が安全に係船できない状態にあるため、防波堤等を嵩上げ改良し本漁港の安全性を高める工事を実施しています。

本地区では、平成22年度の工事開始前に主に底生生物の生き物調査を実施し、その後の経年変化を調査しています。

平成24年度の調査では、キタムラサキウニの生息数が減少していますが、工事の作業船やコンクリート打設時の騒音の影響もひとつの要因として考えられています。工事終了後は生息数の増加が期待されており、今後も継続して調査を実施していく予定です。



#### ◆ 事業概要

工 期：平成22年度～平成26年度  
 事業費：980,000千円  
 工事内容：防波堤改良(嵩上) L=335.3m  
 護岸改良(嵩上) L=101.4m



環境配慮型被覆ブロックに張り付いたキタムラサキウニ



ウニの個数確認の様子



改良後

## ◆ 最近の話題

### オタマジャクシをみんなでたすケロ♪大作戦(青森市)

「ケロ♪ケロ♪」皆さん、最近カエルの鳴き声を聞いていますか？今は昔と比べ随分と鳴き声を聞かなくなったような気がします！そんな、カエルの赤ちゃん(オタマジャクシ)の保護活動に取り組みました。

青森市の大別内金浜地区では、平成23年度からほ場整備事業により田んぼの区画整理工事を行っています。

平成24年9月に、同地区に隣接する「ひの木保育園」の園児14人が、同地区環境公共推進協議会と施工業者の(株)鹿内組と一緒に、金浜地区の水田にオタマジャクシ約30匹の引っ越しを行いました。



8月に捕獲し保育園で飼育したオタマジャクシを放流。最後にみんなで「カエルの歌」を歌いました。

## ◆ 環境公共ワンポイント講座！

### 環境公共コンシェルジュ(森林部門)

内山 一：青森市

#### ◆ 経歴

北海道大卒  
 青森県庁の森林・林業関係部門を歴任し、現在は一般社団法人青森県林業コンサルタント専務理事、環境公共学会副会長として活躍中。

環境公共コンシェルジュとして、地区協議会等で環境公共を推進するためのアドバイスを行っている。

専門分野は、森林環境保全と森林経営。



### ◆ 豊かな環境や暮らしを守る森林

- 森林は色々な機能を持っています。例えば、
  - ・ 飲み水などの水資源を蓄える
  - ・ 根により土を押さえ、山からの急な土砂の流出を防ぐ
  - ・ 地球温暖化の主な原因の二酸化炭素を吸収し、炭素である木材として固定する などがあります。
- これらの各種機能を十分に発揮させるためには、植栽はもちろんのこと、木を健全に育て豊かな森林にさせる下刈り、除伐、間伐といった整備作業が必要です。
- こうした森林整備を上流域において行うことにより、下流の農地や集落、さらには流域全体の生産環境や生活環境を守ることができ、農業、水産業、ひいては地域の人々の暮らしを守る環境公共に繋がっていきます。

